Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

平成25年10月7日 航 空 局

第38回国際民間航空機関(ICAO)総会の開催結果について

平成25年9月24日(火)から10月4日(金)までの間、世界各国の航空当局者が参加し、第38回国際民間航空機関(ICAO)総会がカナダ(モントリオール)で開催されました。

わが国からは桝野国土交通審議官を首席代表とし、国土交通省、外務省、航空会社の職員が参加しました。

1. 主な議題の審議結果

本総会では、「国際民間航空の持続可能な成長の達成」を新しいビジョンとし、幅広い議論が行われ、各国が今後とも協力していくことが確認されました。主な審議結果は、以下のとおりです。

- (1)各国における航空安全プログラムの導入促進や地域における安全情報の共有促進等を内容とする世界航空安全計画(GASP)が承認されました。
- (2) 将来の航空交通量の増大に適切に対応していくため、ハードとソフトの調和した航空交通の高度化のためのロードマップである世界航空交通計画 (GANP) が承認されました。
- (3) 国際航空分野の気候変動対策については、前回総会(2010年)で合意した 削減目標を着実に達成するために、2020年からの世界的な経済的手法(市場メカニズムを活用した排出削減策)の導入に向けて、その仕組みを構築することが合意されました。

2. 理事国選挙結果

わが国は第1カテゴリー理事国※に立候補し、11か国の立候補国のうち、第3位(第1位はブラジル、第2位はドイツ)で選出されました。なお、わが国は1956年以降、連続して理事国に選出され現在に至っています。

※理事国は36カ国で任期は3年。

選挙は第1カテゴリー(航空運送において最も重要な国)、第2カテゴリー(国際民間航空のための施設の設置に最大の貢献をする国)、第3カテゴリー(その国を指名すれば世界の全ての主要な地理的地域が理事会に代表されることになる国)に分けて行われ、各カテゴリーの議席は各々、11,12,13か国である。

連絡先 航空局航空戦略課国際企画室

田島、中村

電話:03-5253-8111 内線:48151,48175

03-5253-8695 (直通)

FAX: 03-5253-1656